



Vol. 170

# こんにちは としょかんです

発行 延岡市立図書館 〒882-0812 延岡市本小路39-1  
TEL 0982-32-3058 FAX 0982-22-0644

2026年



## ふくろう通りの企画展

### YA世代に向けた読書ニーズ アンケート関連企画展

【展示期間】3/8（土）～4/3（木）

今年度10月に実施した「YA世代に向けた読書ニーズアンケート」の結果をもとに、アンケートの紹介と、アンケートの内容を参考にして購入した資料を展示します。YA世代に関わらず、是非、多くの世代の方に手に取っていただけたらと思います。

#### 【展示予定の本】 『薬屋のひとりごと』

日向 夏//著(主婦の友社)



大陸の中央に位置する、とある大国。その皇帝のおひざ元に一人の娘がいた。名前は、猫猫(マオマオ)。花街で薬師をやっていたが現在とある事情にて後宮で下働き中である。あるとき、猫猫は、帝の御子たちが皆短命であることを知る。持ち前の好奇心と知識欲に突き動かされ、興味本位でその原因を調べ始める――。

### 国際子どもの本の日関連展

【展示期間】3/8（土）～4/6（日）

4月2日は「国際子どもの本の日」です。この日に先駆け、図書館では今月から日本国際児童図書評議会がおすすめする、日本や世界各国の児童書や絵本を展示します。

子どもから大人まで楽しめる、子どもの本の世界を楽しんでみませんか。

#### 【展示予定の本】

#### 『アリュेशन☆マジック』

あべ 弘士//作(のら書店)



春のおわり、ラッコのぼうやに招待状がとどいた。それは、北極いちばんの手品師ポーラマンからで…。アラスカ沖・アリュेशनでくりひろげられる、ポーラマンのマジックをごらんあれ!

### 自殺対策強化月間展

【展示期間】

3/8（土）～4/3（木）

3月は、「自殺対策強化月間」です。

誰も自殺に追い込まれない社会を目指して、図書館では、健康長寿課と連携して関連本などを展示します。ぜひご覧ください。

## 図書館利用カードの更新は、もうお済みですか？

令和6年2月26日以前に利用カードを発行された方は、今月の31日(月)で有効期限が切れて、貸出や予約・リクエスト等ができなくなります。まだ、手続きがお済みでない方は、お近くの図書館(本館、北方・北浦・北川分館)もしくは、移動図書館(ふくろう号、せせらぎ号)でのお手続きをお願いいたします。

### 手続き方法

- ・本人確認書類(保険証、運転免許証、マイナンバーカード等、現住所が確認できるもの)をご提示ください。
- ・延岡市外にお住まいの方で、「のべおか電子図書館」をご利用中の方は、在勤・在学先が確認できるものをお持ちください。

混雑を避けるため、  
お早めにお手続きを  
お願いいたします。



※引っ越し等で、現住所が登録時と異なる場合は、「利用カード申込書」のご記入をお願いしております。

(次回の更新は、5年後です。また近くなりましたら、窓口等でお知らせいたします。)



## 東日本大震災から14年！熊本地震から9年！

昨年8月と、今年1月に立て続けに日向灘を震源とした大きな地震が発生し、南海トラフ巨大地震が30年以内に発生する確率は「80%程度」に引き上げられました。いつ大地震が起きてもおかしくない状況で大地震を知る私達はもちろん、当時の大地震を知らない子ども達の世代にも、災害の教訓を語り継ぎ、大地震への備えを呼び掛けていきたいものです。



### 『3.11を心に刻んで』

岩波書店編集部//著(岩波書店)

人はどのような局面において言葉をつむいだできたのか。医師、作家などさまざまな執筆者が、過去から蓄積されてきた言葉をひき、その言葉に思いを重ねて綴る。



### 『2011年123月 3・11瓦礫の中の闘い』

菱田 雄介//写真 文(彩流社)

やってくるのは2012年1月ではなく、2011年13月なのだと考えようと思った…。東日本大震災・原発事故後、葛藤を抱えつつ現実に向き合い続けた写真家が、美しい写真と臨場感溢れる文で綴る10年の記録。



### 『東日本大震災の教訓』

村井 俊治//著(古今書院)

いつかはわからないが、再びまた大震災は起こりうる。東日本大震災で起きた津波で九死に一生を得た生存者が、それぞれの状況の中でどのようにして判断をし、行動をしたかを参考に、子孫に向けての教訓をまとめる。



### 『家族でそなえる防災・被災ハンドブック』

イラスト・図解でまるっとわかる!』

天野 勢津子//作 絵(イースト・プレス)

災害から「命」と「生活」を守るためのハンドブック。もしもの時に役立つ防災の知識や知恵を、イラストやマンガを用いてわかりやすく解説する。防災シミュレーションゲーム「クロスロード」も紹介。



### 『プロの防災ヒント180』

警視庁災害対策課ツイッター』

日本経済新聞出版//著  
(日経BP日本経済新聞出版)

水で作るカップ焼きそば、ペットボトルで簡単ラタン…。災害時やもしものときに役立つ知恵と便利技を180紹介する。日付け記入欄あり。警視庁災害対策課のツイッターをもとに書籍化。



### 『おうち避難のためのマンガ防災図鑑』

草野かおる//著(飛鳥新社)

感染症予防から今後は在宅避難が中心になり、「自宅が避難所」という考え方が必要になる。停電や断水、暴風への備えや家具の転倒対策など、家族と自宅を守るためノウハウをマンガでわかりやすく解説する。書き込み欄あり。

[情報提供:図書館流通センター]

## 国立国会図書館デジタルコレクション活用のすすめ

国立国会図書館には約4750万点(※令和5年度の統計より。以下、同じ)ほどの資料があります。このうち、約390万点がデジタル化されていて、国立国会図書館デジタルコレクションとして提供されています。提供されている資料のうち、約62万点はインターネットが利用できる環境であれば、登録不要で誰でも閲覧ができます。さらに、利用者登録を行うことで、著作権の保護期間が残っているが絶版などで入手が困難な資料など、より多くの資料を閲覧することができます。ただし、様々な理由で、直接国立国会図書館に行かなければ閲覧できない資料もあります。

利用者の登録については、満18歳以上で、氏名・生年月日・現住所が確認できる本人確認書類があれば、無料で行えます。国立国会図書館へ行かなくても、郵送やオンラインで登録の申請をすることもできます。

このデジタルコレクションで注目すべきは、全文検索が出来る資料の多さです。全文検索でヒットした箇所は、検索結果一覧に表示され、該当ページに直接移動することができ、該当箇所がピンで示されます。対象資料は、1987年までに出版された図書や2000年までに出版された雑誌(刊行後5年以上経過したものや学術雑誌)などが中心です。また、国立国会図書館が今年の1月7日に発表したニュースによると、全文検索ができる資料数は令和6年度末までに合計約322万点になる見込みです。試しにわたしの名前を検索してみたところ、とあるスポーツ誌に学生時代に参加した大会の成績が載っている記事が見つかりました。著作権が残っている雑誌だったため、記事の中身までは読むことができませんでしたが、該当する雑誌名やページがわかるので、有料ですが複写の依頼をすることもできます。

デジタルコレクションを活用している人の中には、自分の家系を調べるために使っている人もいます。せっかく無料で使うことのできるサービスですので、どんどん活用してはいかがでしょうか。

# 新刊案内(一般書・YA向け図書)

## 〈一般書〉



『「猫でもわかる生成AI 落合陽一に100のプロンプトを入力してみた」』

落合 陽一//著 (扶桑社)

生成AI研究の最先端にいる落合陽一は、どのようなプロンプトを入力しているのか、どんなふうにご利用しているのか。生成AIの基本操作やしくみ、使い方のアイデア、苦手の克服法などを、実例とともに会話形式で紹介する。



『大人のための離島探訪 島の不思議を凸凹地図で体感!』

東京地図研究社//著 (技術評論社)

全国から89の離島をピックアップし、6つのカテゴリー・12のテーマに分け、独自に調製した地形図(陰影段彩図)とともに、その魅力を深掘り。遺産、自然、生態などを、マニアックな切り口で紹介する。



『7つの安いモノから見る世界の歴史』

ラジ・パテル//著, ジェイソン・W.ムーア//著, 福井 昌子//訳 (作品社)

自然、労働、食料…。人類に不可欠な7つの「モノ」はいかにして「安く」されてきたか、また、それらはいかなる連関性を持っているかを語りながら、資本主義が作り上げてきた世界の歴史を読み解き、危機に取り組む方途を示す。



『声に出せずに叫んでる』 朝霧 咲//著 (講談社)

高校2年生の羽山陽介は、母を亡くした幼少期の記憶に今も囚われていた。父の再婚話に動揺する中、学校で不可解な事件が起こる。切り刻まれた幼馴染のイヤフォン、階段から突き落とされた友達、突然部活を辞めたエース…。



『あとはおいしいご飯があれば』 柊 サナカ//著, 杉本 史織//監修 (講談社)

深夜にこっそり口にした大人たちの秘密の夜食、風変わりな友達がわけてくれたお出汁…。作って、食べて、心が軽くなる。「日常のレシピ」から紡がれた、おいしさ満点の物語。全13編をレシピとともに収録。



『マイ・グレート・ファーザー』 平岡 陽明//著 (文藝春秋)

かつて売れっ子カメラマンだったが今や仕事もない時岡直志は、カメラマン廃業を決意する。これが最後のカメラ仕事と出張に出た直志は30年前に死んだ父と出逢い…。人生のどん詰まり、死んだ父と過ごした奇跡の3日間を描く。

## 〈YA(ヤングアダルト)〉



『図解でわかる14歳からの自分を助ける心理学』

社会応援ネットワーク//著, 小関 俊祐//監修 (太田出版)

日々のストレスや悩みに向き合い、自分で乗り越えることができるよう、科学的な心理学の理論から、臨床心理の現場で活用されている最新の実践的手法までを紹介。10秒呼吸法がくわしくわかるQRコード(図書館利用可)付き。

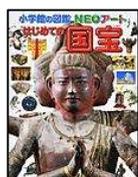


『イスラエルについて知っておきたい30のこと』 早尾 貴紀//作 (平凡社)

イスラエルという国は何なのか? ユダヤ教とシオニズム、ホロコーストの政治利用、欧米の植民地主義、オスロ合意の欺瞞…。今起きている事態を丁寧かつ批判的に考えるために必要不可欠な背景解説を試みる。

# 新刊案内(児童書)

## 〈児童書〉



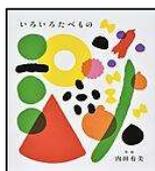
『はじめての国宝』 青柳 正規//監修 (小学館)

未来を生きる子どもたちに伝えたい「国民の宝」のすべて。絵画、彫刻、工芸品、建築を中心に国宝を豊富な図版で紹介し、見どころや国宝が表す題材、表現の方法、素材と技法、国宝との向き合い方を解説する。ワイドページあり



『つくしちゃんとながればし』 いたうみく//作 (福音館書店)

つくしちゃんの家で「おもち」という名の猫を預かることに。つくしちゃんは一生懸命お世話をして、おもちを大好きになりますが、ついに別れの日がきて…。想像して、よりそって、友だちを思うやさしさにあふれた、3つのお話。



『いろいろたべもの』 うちだゆみ//作・絵 (偕成社)

白いたべもの、なーんだ? きいろいたべもの、なーんだ? ピンクのたべもの、なーんだ? いろいろなたべものを美しく精緻なイラストで描いた絵本。あてっこしながら、それぞれの形のおもしろさや色彩を楽しめます。



『わたしはBIG! ありのまま、かんぺき』 ワッシュティ・ハリソン//作 (ポプラ社)

生まれた時からおおらかで想像力に富み、すくすく育った女の子。けれどある時、他人の言葉で自分が他の子より「大きい」ことに気づき…。著者の実体験から生まれた、自分をまるっと愛する絵本。折り込み式パノラマページあり。



『やばっ!』 トミー・ウンゲラー//さく, アーサー・ビナード//やく (好学社)

草木はかれ、いきものはいなくなり荒れ果てた地球。人々は月に逃げ、ひとり残ったぼく。自分の影にみちびかれ、危険をすりぬけながら、ぼくはどこへむかうのか。トミー・ウンゲラー最後の絵本。



『十年屋 8 黄昏時のお客様』 廣嶋 玲子//作, 佐竹 美保//絵 (静山社)

大切なものを10年間、魔法で預かる不思議なお店「十年屋」。長くお店を続けていけば、いろいろなお客様と出会います。時には、よからぬ思いをいだかれることもあり…。「銭天堂」の著者がおく、心あたたまる物語。

[情報提供: 図書館流通センター]

## 延岡市立図書館カレンダー

3月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 休館日	4 こども 映写会	5 えほんのじかん	6 おはなし会	7 資料整理 休館日	8	9
10 休館日	11	12 えほんのじかん	13 おはなし会	14	15	16
17 休館日	18 こども 映写会	19 えほんのじかん	20 祝日開館	21	22	23
24 休館日	25	26 えほんのじかん	27 おはなし会 映写会	28 こども 映写会	29	30
31 休館日						

4月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	こども 映写会	えほんのじかん 映写会	おはなし会 映写会	資料整理 休館日		
7 休館日	8	9 えほんのじかん	10 おはなし会	11	12	13
14 休館日	15 こども 映写会	16 えほんのじかん	17 おはなし会	18	19	20
21 休館日	22	23 えほんのじかん	24 おはなし会	25	26	27
28 休館日	29 祝日開館	30				

開館時間 【火～金】 9:00～19:00 【土日祝】 9:00～17:00 ※時間外の返却は、返却ポストをご利用ください。

【えほんのじかん】 10:30～11:00 対象: 0～3才程度 場所: おはなしのへや

【おはなし会】 16:00～16:30 対象: 未就学児 場所: おはなしのへや

【こども映写会】 毎月第一・第三火曜日 15:00～15:30 (約30分) 場所: おはなしのへや

春休み期間中は開催日程・会場が異なります



図書館HP

Instagram